



南平幼稚園だより

明るく元気な子 仲良く遊ぶ子 よく考える子

令和3年度1月号

川口市立南平幼稚園

川口市東領家1-16-19



明けましておめでとうございます

～なんぺい おもちつき～

園長 柏 奉子

【お餅つきの準備】

12月に入り、遊戯室に餅米を蒸す「かまど」やお餅つきの「臼と杵」を出しました。子供たちは「何だろう」と興味津々です。実際に杵を持ってみると、子供用の杵でも「おもた〜い」と楽しそうに言っていました。前日には、年長すみれ組が餅米をとぎました。「お米より小さい」と言いながら、上手に餅米をとぎました。一日おくと餅米はふっくらです。



【お餅つき当日は、保護者と地域の方々に協力していただきました】

新聞紙や木片でかまどに火を入れ、40分くらいせいろで蒸した餅米は、とてもなめらかで真っ白です。餅つきの経験のある保護者の方々、また地域の町会の方々に、こねどりや餅つきなどのお手伝いをしていただきました。

蒸し上がった餅米が臼に入り、お手伝いの大人の方に潰してこねてもらうと、いよいよ子供たちの餅つきが始まります。みんな「よいしょ〜よいしょ〜」のかけ声で5回つきました。友達の応援にも力が入ります。

みんながついた餅を、鏡餅にしました。最初に丸くするのが肝心です。そして回しながら、どんどん大きな鏡餅ができあがります。子供たちもみるのが初めてで、真剣にみていました。



【体験のすばらしさ】

友達や先生、お父さんやお母さん、そして地域の方々との交流の中、自分たちでお餅をついたり、できあがった鏡餅を実際に触ってみたり、子供たちは大喜びでした。なにより日本に古くから伝わる行事に親しむことができました。ありがとうございました。

